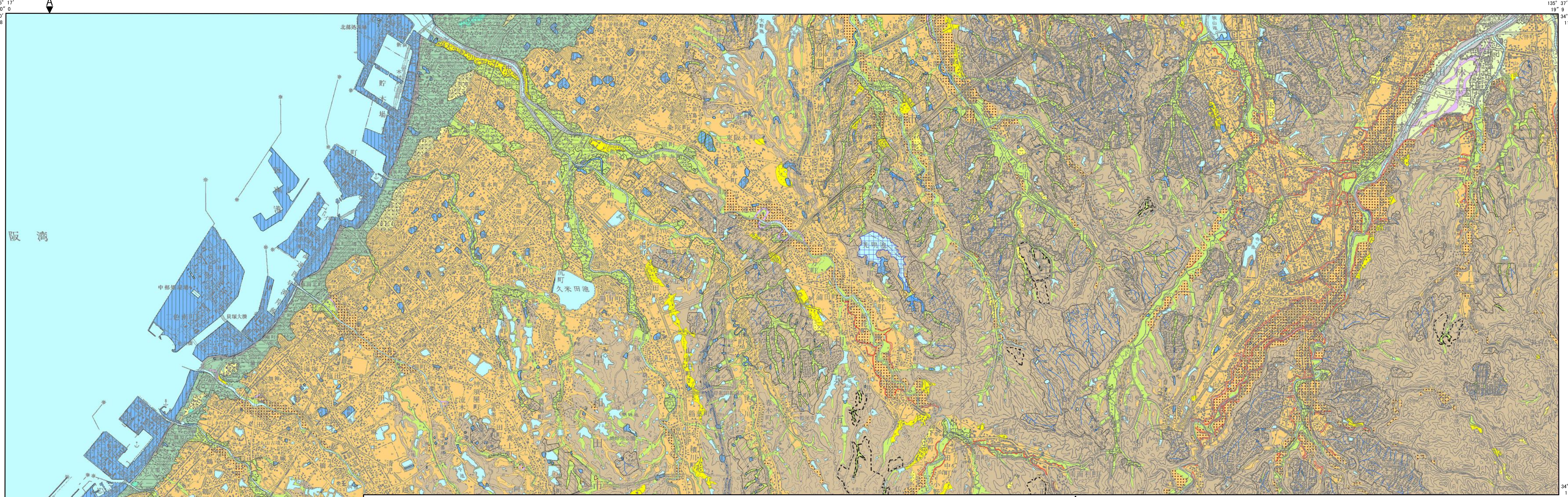


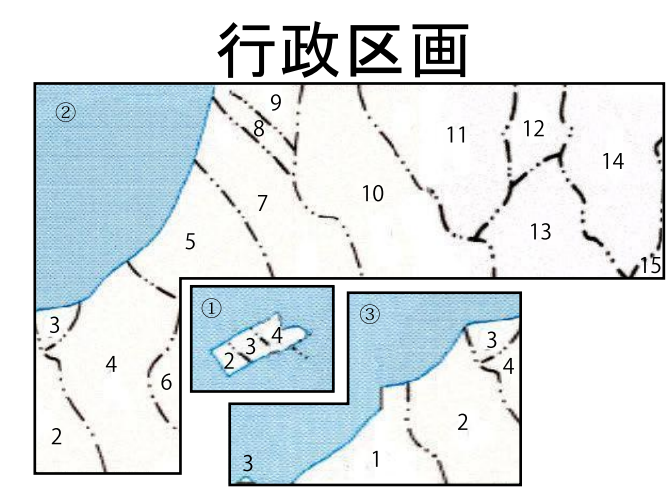
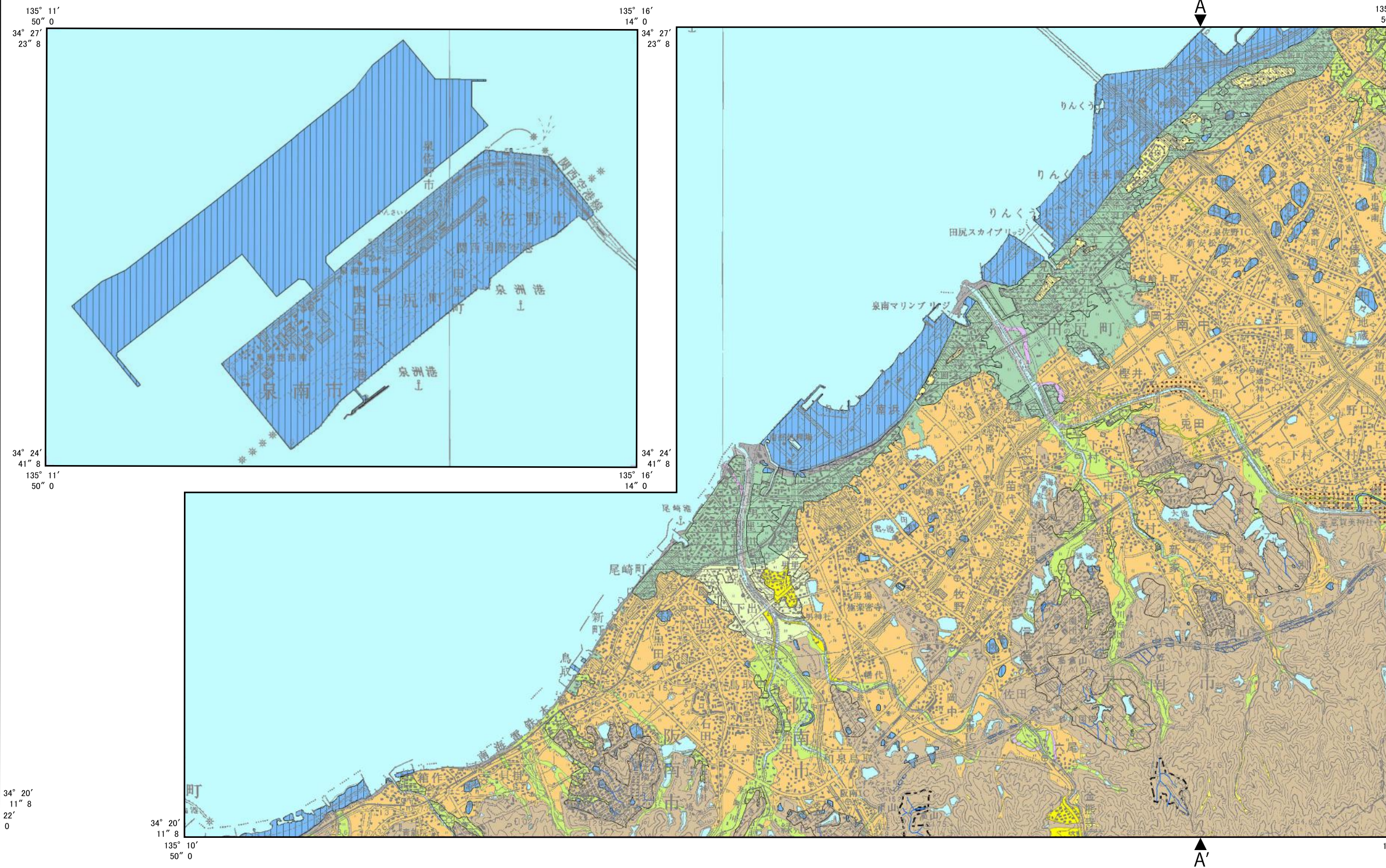
1:50,000
きしわだ

土地分類基本調査図(土地履歴調査)

凡例 Legend



- 人工地形分類 Artificial Landform**
 人工平坦地(切盛り造成地)Artificial ground/cut and fill
 宅地等 Flatland for residential use
 農地等 Flatland for agricultural use
 切土地 Cut slope
 変更工事中の区域 Area under modification
 盛り土 Fill-up land
 埋立地 Reclaimed land
 人工水面 Artificial water surface
 旧谷線 Buried valley
- 自然地形分類 Natural landform**
 山地 Mountains
 山地斜面等 Mountain slopes
 麓斜面及び窪地 Colluvial slope or Talus
 台地 Terraces and upland
 砂礫台地(更新世段丘)Gravel terrace (Pleistocene terrace)
 砂礫台地(完新世段丘)Gravel terrace (Alluvial terrace)
 低地 Lowland
 扇状地 Alluvial fan
 谷底低地 Valley bottom
 氾濫原低地 Flood plain (back marsh)
 自然堤防 Natural levee
 旧河道 Abandoned channel
 湿地 Wetland
 三角洲・海岸低地 Delta or Coastal lowland
 砂州・砂堆(礫州・礫堆) Sand bar
 河原・河川敷 Dry river bed
 浜 Beach
 水部 Water
 現水部 Recent water surface
 旧水部 Former water surface
- 副分類 Subdivision of Natural landform**
 産 c#
 凹地・浅い谷 Shallow valley on terrace or alluvial fan



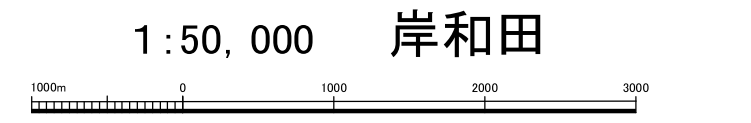
- 大阪府
 1. 阪南市 2. 泉南市 3. 泉南郡 4. 泉佐野市 5. 貝塚市
 6. 泉南郡 7. 岸和田市 8. 泉北郡 9. 泉大津市
 10. 和泉市 11. 堺市 12. 大阪狭山市 13. 河内長野市
 14. 富田林市 15. 南河内郡

索引図

須磨	大阪西南部	大阪東南部
尾崎	① 岸和田 (和歌山)	② 五條
和歌山	③ 粉河	高野山

()内は所属20万分1地勢図名

- 摘要**
- 経緯度の基準は世界測地系
 - 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第53帯、中央子午線は東経135°
 - 作業機関 国土地図株式会社
 - 背景地図 数値地図50000(地図画像) 平成13年修正(尾崎)、平成13年修正(岸和田)、平成21年修正(五條)
 - 対応する二次メッシュコード 513541,513542,513552,513553,513554



平成二十五年 度 調査

平成二十六年 三月 発行

国土交通省 国土政策局

「この地図の作成に当たっては、国土院院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図、数値地図50000(地図画像)、教地地図25000(土地条件)及び基礎地図情報を使用した。(承認番号 平25情使、第919号)」

1. 自然地形分類は、1:25000土地条件図「岸和田」(国土院、1998)を基礎資料として編集したものである。編集にあたっては、以下の既存資料を参考に、空中写真の補正判読により修正を行った。1:25000土地条件図「岸和田」;国土院(1998)。5万分1土地分類基本調査(地形分類図)「五條」 経済企画庁 判読に使用した空中写真はKK-66-9(昭和51国土院撮影)。
2. 人工地形分類は、2万5千分の1地形図「尾崎」(平17年更新)、「櫻井」(平17年更新)、「岸和田西部」(平17年更新)、「岸和田東部」(平19年更新)、「富田林」(平19年更新)の読図及び空中写真(KK-2002-1X、MKK-2004-2X 国土院)の補正判読により作成したもので、おおむね平成19年時点の地形の状況を反映している。
3. 本図の作成にあたっては、奈良大学の海津正倫教授、大阪市立大学の三田村宗樹教授、兵庫県立人と自然の博物館の加藤茂弘主任研究員の指導をいただいた。